

第94号

2024年11月22日

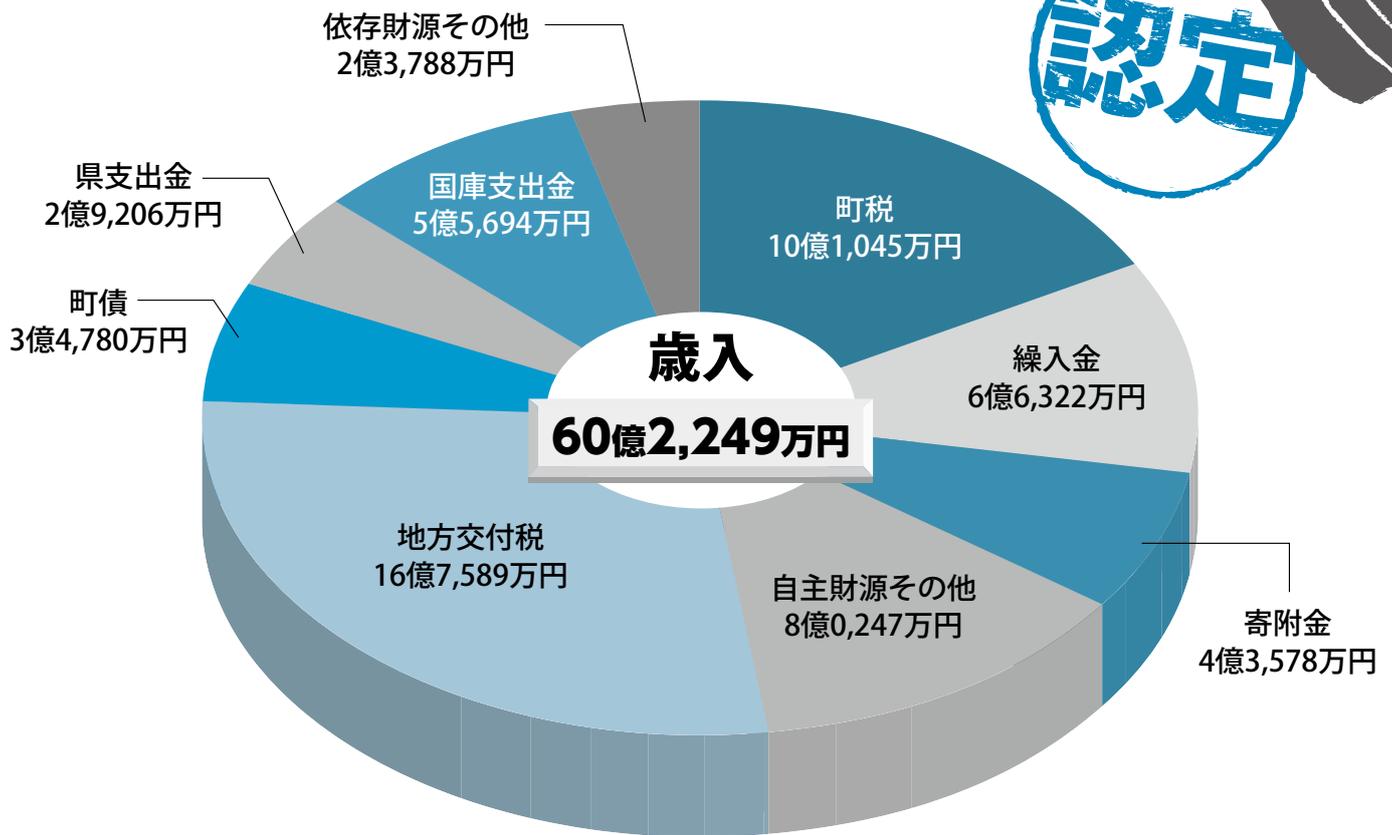
とよ
さ
と
議
会



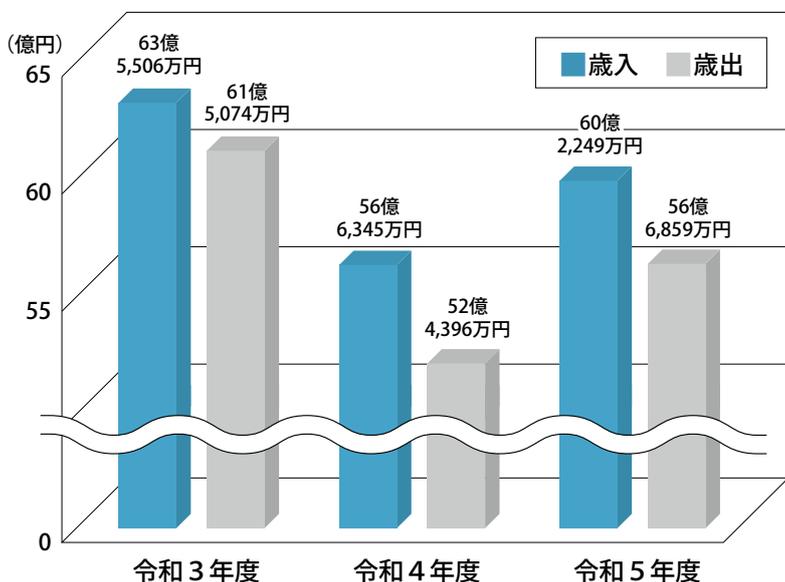
令和5年度一般会計歳入歳出決算

歳出総額

56億6,859万円



過去3力年の歳入歳出決算



自主財源その他詳細

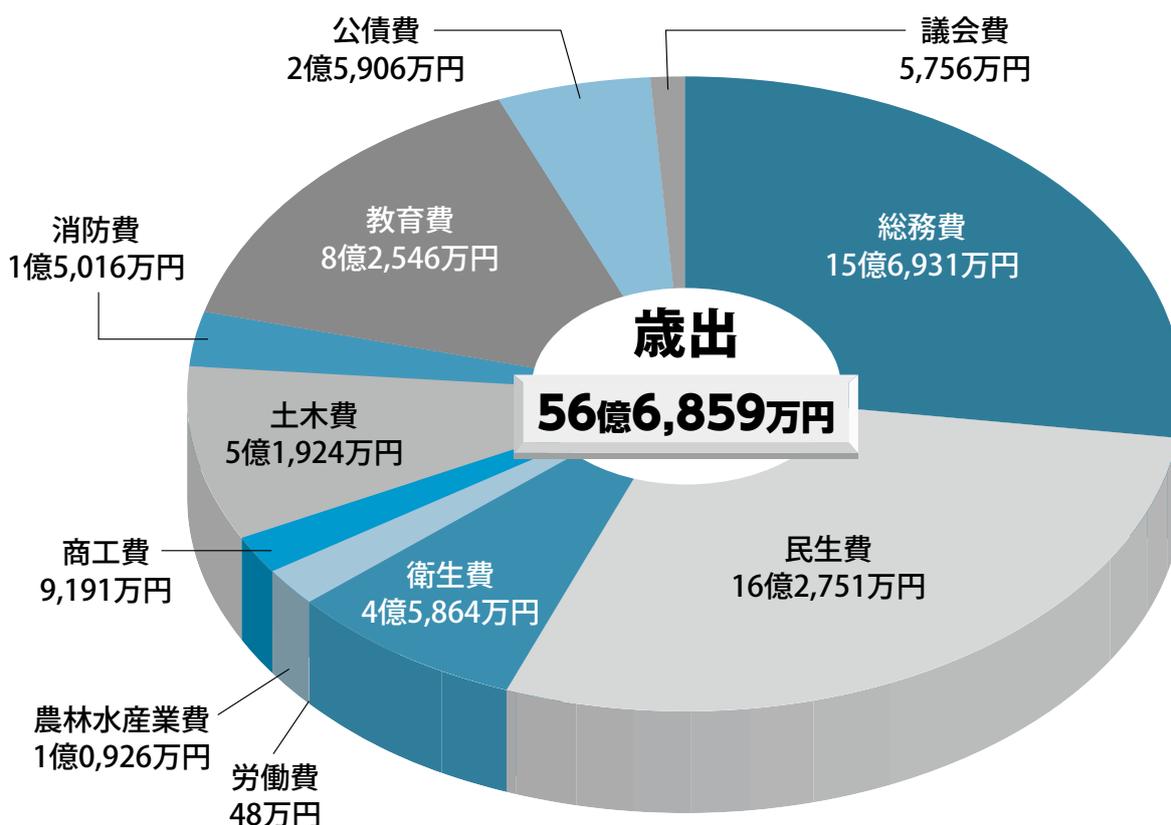
分担金及び負担金	7,692万円
使用料及び手数料	5,316万円
財産収入	410万円
繰越金	4億1,949万円
諸収入	2億4,879万円

依存財源その他詳細

地方譲与税	2,589万円
利子割交付金	35万円
配当割交付金	497万円
株式等譲渡所得割交付金	546万円
法人事業税交付金	1,956万円
地方消費税交付金	1億6,675万円
環境性能割交付金	471万円
地方特例交付金	920万円
交通安全対策特別交付金	60万円
自動車取得税交付金	39万円

9月定例会

- 9月定例会を9月9日から10月2日まで24日間の会期で開催しました。
- 町長から提案された案件は22件（内訳は同意2件、条例4件、補正予算5件、決算認定6件、契約2件、報告2件、その他1件）、議員発議による案件が2件（条例、意見書）でした。
- 一般質問は9月10日に6議員が行いました。
- 9月定例会は最終日（10月2日）に、委員会に付託していた議案12件と追加提案された議案1件（条例）を採決し閉会しました。



監査意見書（抜粋）



代表監査委員
谷川 則彦

令和5年度における本町の財政構造は、経常収支比率が86.4%（前年86.0%）、経常一般財源比率が100.7%（前年99.8%）、財政力指数は0.421（前年0.431）であり依然として厳しい状況にある。

今回の決算を踏まえ、予算計上した事業の内容や目的について十分に理解を深めるとともに、住民への説明責任をしっかりと果たし、責任ある事業執行が行えるよう業務改革としての方向性、計画について実践し、健全な財政運営を確立すべく、厳しい現状を改めて正しく再認識するとともに、合理化と経費の削減に努め、いっそうの公平公正な徴収および条例等に基づく適正な事務執行に努められたい。

令和5年度決算

注目事業

豊郷小学校旧校舎群保存 および周辺整備事業



1億7,340万円

燃料費等物価高騰負担軽減 支援金、電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金



8,309万円

農業経営継続支援事業



799万円

電気・ガス・食料品等 価格高騰重点支援事業



6,504万円

災害対策事業費



265万円

職員研修事業・人事評価 制度運用支援事業

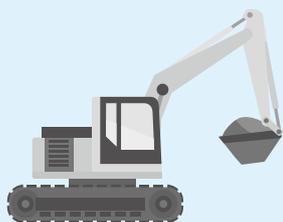


584万円

契約議決

令和6年度 工事 第007号 旧八号線2(歌詰橋)護岸護床整備工事

歌詰橋耐震補強に伴い、河川の保全を目的に改良する護岸整備工事および新たに設置する護床整備工事を実施。



補正の主な事業

○豊郷小学校・日栄小学校整備費 (トイレ改修工事)

長寿命化計画に基づき令和6年度～7年度において、トイレの洋式化、床乾式化、人感のLED化を順次行っていく。

機能的で衛生的な整備を実施し教育環境の質的な向上を図る。



○町道路整備事業費

豊郷停車場豊小線道路改良工事、石畑雨降野線道路改良工事、雨降野舗装工事、旧八号線2舗装工事などの町道整備および町道修繕工事を実施する。



予算決算常任委員会

議第58号 令和6年度豊郷町一般会計補正予算(第3号)

総務課

問 普通交付税が増えた理由は。

答 国が交付税総額の予算額を増額した場合その比率に応じ増える場合がある。

問 豊郷小学校旧校舎管理基金繰入金の減額は。

答 ふるさと納税の決算額が固まったことによる減額。

問 旧校舎管理費について。

答 子育て支援センター側の男女トイレの修繕と高圧ケーブルの改修工事。

企画振興課

問 企画費の修繕料と委託料について。

答 高野瀬池のポンプ修繕料と桜の木伐採に伴う委託料。

税務課

問 町民税の減額は。

答 定額減税の減収補填特例交付金の金額確定に伴う減額。

住民生活課

問 清掃総務費の修繕料は。

答 生ごみ処理機2号機における攪拌の羽根全交換に伴う修繕。

保健福祉課

問 社会福祉総務費の国庫支出金返還金は。

答 重層的支援体制整備事業の移行準備事業に伴う補助金返還金。

問 高齢者住宅小規模改造成事業補助金の内容と件数は。

答 介護保険の限度額を超過し、またさらにという場合はこちらで対応できる。件数は1件。

医療保険課

問 介護保険事業特別会計繰入金は。

答 第1段階から第3段階の保険料軽減に充てた分の財源を一般会計から特別会計へ操出する額が確定したことに伴い余剰金を戻すもの。

産業振興課

問 農地利用効率化等支援交付金は。

答 農業用機械を購入されることに對する補助金。

地域整備課

問 分担金の負担割合は。

答 道路は10%と15%。水路は一律10%。

問 各字除雪費補助金の増額は。

答 昨年通学路を除雪したにも関わらず再度積もり手作業であけていた字があり各区長から要望があったため。

人権政策課

問 児童館費の修繕料は。

答 防犯カメラ増設工事。

問 公営住宅管理費の工事請負費と

修繕料は。

答 宮ノ西団地の物置設置工事、入居募集に伴う入居前修繕や駐輪場、防犯カメラ・レコーダー取替修繕など。



上枝団地 (防犯カメラ)

問 改良住宅管理費の修繕料は。

答 浴室、防水、天井壁、台所、漏水、シロアリによる修繕など

問 三ツ池教育集会所施設費の修繕料は。

答 字要望で、会議室の畳替・照明器具修繕、玄関タイルカーペット修繕など。

教育委員会

問 日栄小学校管理費の修繕料は。

答 漏水修繕と物価高騰に伴う体育館床修繕工事。

問 中学校管理費の修繕料は。

答 雨漏れに伴う修繕と体育館音響設備更新。

問 教材用備品購入費は。

答 中学校のプロジェクト。

討論なし
賛成多数で可決



豊日中学校のプロジェクト

議第63号 令和5年度豊郷町一般会計歳入歳出決算認定について

総務課

問 社会教育寄附金は。

答 町史編纂事業に充当する100万円の寄附金。

問 選挙に係る各字の掲示板数は。

答 1投票所当たり1,000人未満は5箇所。本町の場合5箇所×10投票所の50箇所。

問 災害対策費の食糧費(備蓄品)は。

答 パン3,240個、カレー1,500食、アルファ米や水など。

企画振興課

問 ふるさと応援寄附金、まち・ひと・しごと創生生活用事業寄附金、それぞれの件数は。

答 ふるさと応援寄附金は2万1,270件、まち・ひと・しごと創生生活用事業寄附金は1件。

問 地域づくり推進事業費の広告費と手数料は。

答 広告費はシティブロモーション広告費用。手数料は返礼品1億227万3,770円、返礼品送料・事務手数料1億4,829万738円など。

税務課

問 固定資産税を納められた件数は。

答 3,355人です。

住民生活課

問 衛生費手数料は。

答 一般廃棄物処理業許可手数料と布団1枚300円、畳1枚1,000円といった個人から頂く粗大ごみ処分手数料。

問 可燃ごみのごみ袋の様式が変更になったように思うが。

答 買い物袋のように持ちやすくした。

保健福祉課

問 いきがいデイサービスの利用実績は。

答 延べ人数2,998人。

問 すまいるたんばすの利用実績は。

答 延べ人数6,557人。

医療保険課

問 国民健康保険費の医療費が前年度比で減少しているが。

答 医科の入院外・外来が11%近く前年度比で減少、ほかに歯科、調剤費も減っている。

問 出産育児一時金と未就学児均等割保険税の内訳は。

答 出産育児一時金は9名分、未就学児均等割保険税は61名が対象、産前産後は5名。

産業振興課

問 いきがい協働センター使用料が少ないように思うが。

答 昨年度とほぼ同額の実績。今後さらに利用されるようにしていく。

問 豊郷特産物振興協議会の参画農業者は増えているのか。

答 今年度16名、昨年度比2名減。

問 農業振興費における町単独の補助金は。

答 病害虫防除事業費補助金、環境こだわり農産物支援事業補助金、地元農産物消費拡大事業補助金。



地域整備課

問 農地費が地域整備課に所管されているが。

答 処務規則で土地改良事業は地域整備課と定められている。例えば豊郷土地改良区の事務局は地域整備課が担っている。

人権政策課

問 字ごとの隣保館デザイナーズ利用実績は。

答 三ツ池13、大町9、高野瀬3、安食南3、沢2、八目1、雨降野2、四十九院1、石畑1。

問 公営住宅使用料過年度分の不納欠損は。

答 件数は11件。いずれも時効の援用によるもの。

問 公営住宅使用料滞納分の徴収について。

答 定期的な督促、保証人への通達、支払督促など、最終は弁護士に託すこともある。

問 人権対策費の弁護士費用は。

答 公営住宅入居者の家賃滞納者に対しての明渡し請求2件と町有地

教育委員会

占有に対する内容証明1件。

問 保育園給食費について。

答 0、1、2歳児は保育料に含まれるためそれ以外の3、4、5歳児の副食費分。延べ人数は459名分。

問 色々な支援を必要とされるお子さんが増えている。幼稚園としてどのような保育カリキュラムを考えているか。

答 個々の様々な特性に応じて個別の支援計画などを立てたうえで、その子に沿った保育を実施している。

問 要保護及び準要保護児童生徒就学助成費の実績は。

答 小学生50名分、中学生43名分。区域外の子も含まれる。

問 現在文化財として認定されている場所は。

答 町では四十九院のスズムシバナ、唯念寺の絵画と彫刻。県では阿岐神社本殿。

反対討論あり
賛成多数で可決



豊郷町指定文化財のスズムシバナ（四十九院）

総務産業建設常任委員会

議第55号 豊郷町税条例の一部を改正する条例案

税務課

問 「金銭を削除し所得税法第78条第2項第4号に規定する公益信託の信託財産とする」とあるが説明を。

答 「金銭を削除」は規定の改正で削除をするもの。「所得税法第78条

訂正とお詫び

とよさと議会第93号で掲載しました、P4予算決算常任委員会の委員会Reportに誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

(誤) 酪農ファーム
←
(正) 楽農ファーム

第2項第4号」は見直しに伴う規定の改正および信託財産とするため支出された当該公益信託に係る信託事務に係る寄附金の税額控除の対象を追加するもの。

問 公益信託の信託財産とは。

答 例えば、奨学金、学術研究といった社会貢献に使われるものを信託銀行に預け、預かった信託銀行が寄附金に沿った事業に使うものなど。

問 個人は想定されているのか。
答 個人も該当になる。

討論なし
全員賛成で可決

議第61号 令和6年度豊郷町水道事業会計補正予算(第2号)

上下水道課

問 100万7千円の減額補正は設計の入札残か。

答 南部配水管工事分で県ヒアリング後に操出基準から外れたためその分を減額した。

問 操出基準から外れた分の財源は自主財源か。

答 水道事業会計の財源。

討論なし
全員賛成で可決

議第62号 令和6年度豊郷町下水道事業会計補正予算(第2号)

上下水道課

問 雨水処理負担金に充当される起債が操出基準から外れたとは。

答 6年度に入り県のヒアリングの中で工事が確定している場合は起債が借りられるが、計画の策定の場合には借りられないため、当該事業には基準から外れると告げられた。

問 当初予算編成時に分からなかったのか。

答 5年度のヒアリングの際は対象となると聞いていた。6年度に改めてヒアリングを受けた際には対象外になるとのことであったため当初予算編成では分からなかった。

討論なし
全員賛成で可決

議第67号 令和5年度豊郷町水道事業会計決算認定について

上下水道課

問 営業収益が収益費用明細書と審査意見書の金額に相違がある理由は。

答 消費税の関係。消費税は確定申告により税額を確定する。企業会計については、実際の経営状況を見るためにここでは税抜き表示をしながらという決まりがあるためこの明細書は税抜き価格という表示がされている。

問 過年度漏水還付の件数と金額は。

答 8件、31万4,941円。

問 水質検査業務について。

答 水をつくるために浄水場内で水質検査し配水に適しているかどうか確認する水質検査、最も遠い配水先の雨降野や吉田で末端での塩素濃度が適正かどうか採水し確認する水質検査がある。

問 試掘した井戸と北部浄水場まで距離があるが今後の計画は。

答 配管を通すのに5,000万円以上かかる。専門家によると何かあった際に対応できるようにある程度は距離があったほうがよいと聞いているが、離れすぎると今度は工事費がかさみ周辺の影響も大きい。コスト面に配慮したうえで考えていく。

討論なし
全員賛成で可決



水質計測器



水質検査のイメージ



議第68号 令和5年度豊郷町下水道事業会計決算認定について

上下水道課

問 雨水流域解析調査委託は。

答 5年度が最終の宇曾川流域区域解析調査で今年度に総合的なまとめを行っている。

問 今年度の取り組み内容は。

答 3年度から5年度にかけて太田川、大力川、宇曾川の解析が終わった。その3河川の総合計画を今年度策定しているところで、併せて浸水

想定区域図の策定も委託している。
問 経常収支比率が前年度比△4.29%について。

答 汚水処理量が増えている一方、有収水量が減っているため使用料収入自体が若干減少していることが影響している。

問 有収水量が減っている要因は。

答 節水型機能の施設が増えていることや使用人口が減っていることだと推測している。

問 下水道流動比率が△11.96%だ

がどう認識しているか。

答 公会計に移行し年々保有現金が目減りしている状況。経営を見直す必要があると認識している。

問 料金水準についてはどう認識しているのか。

答 料金水準は適切かどうかだけでなく投資規模にもついても適切かどうか絶えずチェックしている。大きな工事自体はないが、保有現金が年々減っている状況。物価高などの値上げにより検討しなければならぬ課題と考えている。

問 予測的な支出がされている傾向があると審査意見書に書かれて

いるが何を指すのか。

答 事業外的なところでいうと法律が変わり計画を策定しなければ補助金の対象にならなくなるようなことがある。しかし、計画を策定するためには計画の委託・設計費などの

文教民生常任委員会

議第59号 令和6年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

医療保険課

問 国民健康保険運用基金残高は。

答 9月補正反映後の見込みは3,924万6,499円。

問 医療給付費減の理由は。

答 世帯数、被保険者数の減と推計。

討論なし
全員賛成で可決

費用がかかる。こうしたことが予測外的な支出だと考えている。

討論なし
全員賛成で可決

議第60号 令和6年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

医療保険課

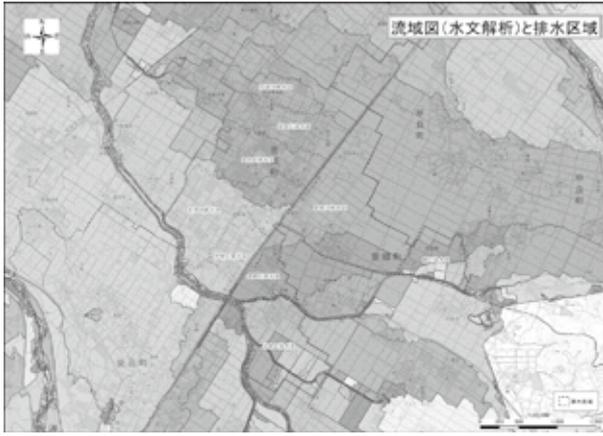
問 介護給付費交付金の確定について。

答 226万4,000円の補正を追加交付分として計上し確定。

問 第1号被保険者保険料還付金は。

答 還付見込み額と予算残額の差引の額を計上、件数は4件程度。

討論なし
全員賛成で可決



流域図と排水区域

議第64号 令和5年度豊郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

税 務 課

問 資格証明書、短期保険証、滞納処分に係る差押え、滞納者、分納誓約の件数は。

答 資格証明書は1件1世帯、短期保険証は27件、差押えは47件、滞納者は96件、分納誓約は1000件程度。

問 保険税遡及還付金42万4,400円は。

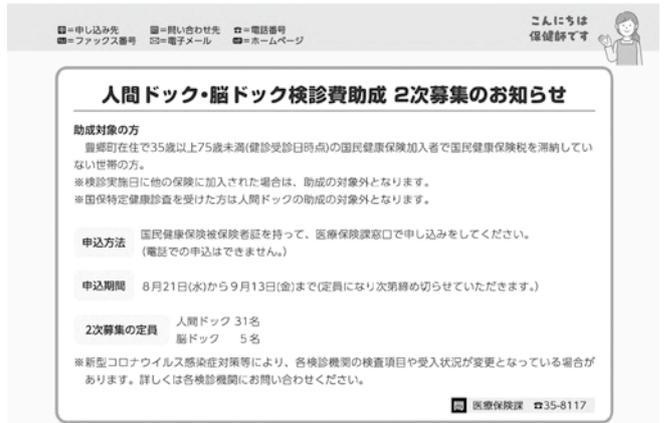
答 11件で、遡及し社保への加入によるもの。

医 療 保 険 課

問 人間ドック・脳ドック実施助成事業の助成人数は。

答 人間ドック52名、脳ドック19名。

反対討論・賛成討論あり
賛成多数で可決



人間ドック・脳ドック2次募集(町広報8月号)

議第65号 令和5年度豊郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

医 療 保 険 課

問 居宅介護サービス給付費における介護サービス分野の伸びは。

答 前年度比で、通所介護、訪問介護、通所リハ、訪問看護、訪問リハ、福祉用具などが増えている。また、短期療養や老健のショートステイに

なる訪問入浴も増加している。

問 介護保険のかからない予防方法について。

答 総合事業の通所介護と訪問介護の事業になる。例えば通所介護事業では、いきがいデイサービス、元気力アップ教室、プラスアルファ教室を実施している。地域包括支援センターとしては、できるだけ要支援、元気な方にこうしたサービスを利用していただき、いざ介護が必要にな



元気力アップ教室

れば介護サービスをしっかりと利用していただければと考えている。

反対討論・賛成討論あり
賛成多数で可決

議第66号 令和5年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について

医 療 保 険 課

問 特別徴収者および第2号被保険者(障害認定者)の人数は。

答 特別徴収者は1033人、うち7名が第2号被保険者(障害認定者)。

問 後期高齢者医療広域連合納付金の増額は医療費が要因か。

答 保険料の納付金が増えたことによるもの。医療費ではなく被保険者数が増加したことが要因

反対討論あり
賛成多数で可決

私はこう判断 議案審議

令和6年 9月 定例会

全員賛成	
議第47号	令和5年度財政健全化判断比率について
議第48号	令和5年度公営企業会計に係る資金不足比率について
議第49号	豊郷町監査委員の選任につき同意を求めることについて
議第50号	豊郷町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議第51号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
議第52号	契約の締結につき議決を求めることについて(工事第007号 旧八号線2(歌詠橋)護岸護床整備工事)
議第53号	契約の締結につき議決を求めることについて(物品・役務第002号 豊郷町立豊郷小学校給食用備品調達業務)
議第55号	豊郷町税条例の一部を改正する条例案
議第56号	豊郷町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第57号	豊郷町指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
議第58号	令和6年度豊郷町一般会計補正予算(第3号)
議第59号	令和6年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
議第60号	令和6年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
議第61号	令和6年度豊郷町水道事業会計補正予算(第2号)
議第62号	令和6年度豊郷町下水道事業会計補正予算(第2号)
議第67号	令和5年度豊郷町水道事業会計決算認定について
議第68号	令和5年度豊郷町下水道事業会計決算認定について

賛否が分かれたもの		議員名											結果	
		長谷川	西山	井上	本田	辻本	中島	前田	西澤	鈴木	河合	今村		村岸
議第54号	豊郷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	☒	-	可決
議第63号	令和5年度豊郷町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	☒	○	○	○	○	×	欠	×	-	認定
議第64号	令和5年度豊郷町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	◎	×	欠	☒	-	認定	
議第65号	令和5年度豊郷町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	◎	×	欠	☒	-	認定	
議第66号	令和5年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	◎	×	欠	☒	-	認定	
議第69号	豊郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例案	○	○	○	×	○	○	◎	×	欠	☒	-	可決	
発議第5号	豊郷町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案	×	×	×	×	×	×	×	☒	○	×	-	否決	
発議第6号	教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書案	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	◎	-	否決

(○は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ採決に加わる。)

委員会等の出欠状況

日付	会議	議員名											
		長谷川	西山	井上	本田	辻本	中島	前田	西澤	鈴木	河合	今村	村岸
8月30日	議会議員全員協議会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月9日	第3回定例会(開会)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月10日	第3回定例会(一般質問)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月12日	予算決算常任委員会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月13日	予算決算常任委員会	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
9月17日	総務産業建設常任委員会	-	欠	出	-	出	-	出	-	出	-	-	出
9月18日	文教民生常任委員会	出	-	-	出	-	出	-	出	-	出	出	-
10月2日	第3回定例会(再開)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	欠	出	出

注1 「出」は出席、「欠」は欠席です。注2 委員会は、所属する委員のみあらわしており、「-」は出席の必要はありません。



一般質問

ここが聞きたい

一般質問とは

議員が、町が処理するすべての事務について質問し、町長の所信を質したり、事実関係を明らかにするだけでなく、政策について議論するものです。

9月議会では6議員が一般質問を行いました。(質問順)

● かわい 勇 議員

- ・ハラスメントアンケートについて
- ★条例等を問う

● 中島 政幸 議員

- ★マイナンバーカードの普及、活用と体制整備について

● 鈴木 べんいち 議員

- ・統一化された地域手当に対する対応を問う。
- ・豊郷小学校旧校舎群の有効活用の具体化を求める。

- ★町の防災計画（地震対策）の見直しを求める。

- ★新型コロナウイルスワクチン定期接種について問う。
- ・農業の活性化について問う。

● 西澤 ひろかず 議員

- ★第5次豊郷町総合計画の進捗状況と課題は

● 本田 きよはる 議員

- ★関西万博への子どもの校外学習について教育行政として各学校にどのような指導・助言を行ったのか明らかに

- ・町内各学校の体育館にエアコン設置を
- ★「すまいるたうんばす」に介護士資格を持った介助員の同乗を

● 今村 えみこ 議員

- ★介護保険料、国民健康保険税の軽減を
- ・町営住宅、改良住宅のあり方について
- ★安心して子育てができる町へ
- ・豊郷町で「ごみ半減化」実現に向けて
- ・休止中自治会への補助金支出について



★の質問を掲載しています。

条例等を問う (全ての条文内容の検討を)



かわい 勇 議員

しっかり見極め、改善していきたい

問 「墓地の設置及び管理に関する条例」には「大町墓地」「三ツ池墓地」だけが規定されているが、なぜ全字ではないのか、墓地の管理者は町長で間違いはないか、墓地の電気料金を行政が支払う援助はあるか。

答 (住民生活課長) 法律で、墓地等の経営主体・拡張は原則地方公共団体がすることとなっていることから、造成された「大町墓地」「三ツ池墓地」を対象に条例が制定されています。また、平成15年6月の地方自治法改正に伴い平成18年3月議会です「墓地の管理は町長が行う」と改正したことから、町条例4条に「墓地の管理者は町長」と明記された上で、道路等の管理は町が行い、除草とかについては地元の方々が対応いただくこととしています。墓地に町が契約している外灯はありません。

問 課長から答弁がありましたが、墓所内の通路や排水路、給水設備等は町が整備修繕し、電気代を負担することにならないのか。大町共同墓地の既存ポンプが処分されていますが、町長が許可したのですか。

答 (人権政策課長) 隣保館は「行政区域内」です。

問 今回、私は条文に対して質問しましたが、本条文

には「字が管理する」とは一切書いていません。そこで、私は当該条文だけでなく全ての条文内容を改めて再検討すべきではないかと考えます。

また、私は8月22日(木)に字懇談会を開きましたが、その際、長谷川貴康氏が「隣保館に行けば誰でも組長名簿を見せてもらえる」と発言したため、会場で「え!?!」と声が漏れていました、そんな事あるのかと。先ほど、隣保館は「行政区域内」と答弁がありました。立派な個人情報漏洩ではないでしょうか。

答 (町長) 設置条例が現状と合っていないというのはご指摘の通りですが、いろいろな課題があって踏ん切りが付けなかったのも事実です。しっかりとそれらを見極め、改善してまいります。

(墓地の名称および位置)

第3条 墓地の名称および位置は、次のとおりとする。

名称	位置
大町墓地	大字大町364番地、364番地の12、366番地の1、366番地の2、366番地の3、366番地の4、366番地の5、366番地の6、371番地の10
三ツ池墓地	大字三ツ池179番地の1、147番地、147番地の1、145番地の2、146番地の6、148番地

(管理)

第4条 墓地の管理は、町長が行う。



中島 政幸 議員

マイナンバーカードの普及、活用と体制整備について

他課と連携しながら、今後のビジョンを捉えていきたい

問 確定申告や、保育所の入所申請、児童手当などの手続きが、オンラインで行えるなど、行政手続きの利便性が高まるとしマイナンバーカードの活用が今後増えることが想定されるが本町の窓口体制についてお聞きします。

1. 後期高齢者や国保加入者等、様々な機能がマイナンバーカードに付随されていない方は現状どのくらいいるのか。
2. 保険証、確定申告、出産・児童手当の届出、転入・転出届、印鑑証明や住民票、税の証明の発行など、様々な機能がマイナンバーカードに付随されてきているなか、罹災証明書の発行や母子手帳の情報連携されている市町があると聞くがどのような事ができるようになるのか。
3. 登録やシステムの導入、

機器の設置状況、各課が対応できる体制にあるのか。
4. マイナンバーカードの活用のメニューやシステム・機器の導入予定あれば、そのスケジュールはどのようになっているのか。

答 (医療保険課長)
1. 令和6年6月末現在、後期高齢者医療保険の加入者は、34.08%、国民健康保険の加入者は、37.62%となっております。
(総務課兼企画振興課長)
2. 転入転出の手続や各種証明書の発行に加え、児童手当の手続、介護保険の手続、罹災証明の発行申請について利用でき、今後も順次増やしていく予定しております。
3. 今年度に入り住民生活課、医療保険課に各1台を追加して、3台に増やしております。

4. 出生届もマイナンバーが活用されるという報道があり、遅れずに活用できるよう考えております。
問 多岐にわたる利用のスピードに追いつかないのではないかと、各課マイナンバー利用に対応するビジョンを考えるとおられるのかお答えください。

答 (住民生活課長) 他課と連携しながら、今後のビジョンを捉えていきたいと思っております。
(総務課兼企画振興課長) ご指摘いただきました顔認証のカードリーダーなど、新たな事務が増えてきた場合も遅滞なく利用できるように行っていく予定です。
問 利用される方が使いやすい環境を整えるのが行政の役目だろつと思えます。緩い段階で導入されることを考えますがどのようにお考えかお聞きします。
答 (総務課兼企画振興課長)

特定個人情報として、厳重に管理をしなければならぬと重々と感じているところでございます。顔認証のカードリーダーにつきましても、ご指摘のとおり、状況を見ながら、早い導入に向けて研究してまいります。





新型コロナワクチンの 定期接種について問う



鈴木 べんいち 議員

個人負担は、2,000円になります。

問 新型コロナワクチン定期接種について問います。今年の10月から予防接種法のB類疫病に位置づけられた新型コロナワクチンの定期接種が始まる事になっていて、6月議会で補正予算が組まれていますが、次の点について明らかにしたい。

- ① 個人負担がいくらになるのか。
- ② 接種対象者は何人か。
- ③ 接種時期はいつからか。

答 ① 令和6年度は2,000円です。
② 接種対象者は8月時点で2,072人です。
③ 接種時期は10月1日からです。

問 厚生労働省が6月2日に地方自治体に説明した資料を見ると、①定期接種は年に1回実施する。②費用については、全部で15,300円のところ、国が8,300円を負担することとされています。そして、町が5,000円補助して個

人負担は2,000円になるという回答でした。しかし、これまではコロナワクチンは無料でしたが、2,000円の個人負担になると年金で生活している高齢者には厳しくなります。そこで、インフルエンザの個人負担は1,000円ですの

で、それと同様に個人負担1,000円の予算措置を願いたい、見解を。
答 コロナワクチンの接種についてもいろんな意見があり、一応、2,000円で価格設定をさせていただき

町の防災計画の見直しを 新しい教訓が得られたので、 見直しをしたい

問 現在の町の防災計画は、令和2年3月に策定されていますが、今年の元日に発生した能登半島地震や8月8日に熊本県南部で発生した地震を受けて、南海トラフ地震臨時情報が始めて発表され、地震に対する日常の備えが呼びかけられています。本町でも防災計画の見直しと町民への啓発が重要だと思つて見解を。

答 能登半島地震で新たな教訓が得られたことから、時期は未定ですが、見直しを行っていきたいと思ひます。
問 私は、12年前に豊郷町の直下に百済寺断層があることを指摘しました。本町の地震が発生した場合の被害想定は鈴鹿西縁断層帯を想定震源としています。百済寺断層が動いた時の被

害はその被害想定よりはるかに大きいものがあります。資料で明らかになっていますが、建物総数の約50%が全壊で、半壊戸数が約15%になっており、総建物の65%が被害を受けるといふ想定結果になっています。

さらに、国土地理院の資料を見ると、本町の近くには、「常安寺断層」や最近新たに確認された「斧磨断層」があり、「彦根断層」もあり、本町の近くには4つの直下型の活断層があります。ぜひ、見直しをする時は、これらの活断層についても見直しをしていただきたい。

答 ご指摘いただいた、最近、命名された「斧磨断層」等について当然、見直しの対象になると思ひます。





西澤 ひろかず 議員

第5次豊郷町総合計画の 進捗状況と課題は

限られた資源を効果的に活用したい

問 本町第5次豊郷町総合計画では、基本理念として「生青春 みんなで安心 元気なまち」としている。この5年間の進捗状況と達成した課題は何か、具体的な実績をもって答弁を求めます。

また、令和7年度予算ではどのような予算措置を考えているのか、答弁を求めます。

答 (総務課兼企画振興課長) ①7月30日に豊郷町総合開発審議会を開催し、50の指標のうち22の指標について達成をしている。

②令和7年度の予算編成の基本方針としては、限られた資源を効果的に活用していきたい。

③今後の予算編成方針策定に反映させたい。

問 地方自治が抱える課題は全国的にいずれも人口減少、少子高齢化が深刻な問題になっておりますが、その点についてどうですか。

今後町の人材不足などの懸念もあるかと思うが、どのようにお考えか。

条例が今日、現在の条例にマッチしているか精査をする必要がある、その点についてはどうか。

費用対効果がなかった事業等については、予算において減額するのか、それぞれ答弁を求めます。

答 (総務課兼企画振興課長) ①町としては負担を減らし、結ネット等新たなツールを使って役員さんの負担を減らせるように既に動いております。いつでもご相談に乗らせていただきます。

②人材不足の関係は、若い世代との就職に関する意識の違い、条件がよければ転職するような時代。俗に言うホワイト企業になるよう体制整備をしていきたい。

③条例は、時代に合わせて

アップデートしていかうと思っております。必要に応じて改正なり廃止していかうことになると思っております。

④ガバメントクラウドが導入したら電算処理費が今よりも4倍、5倍にというような試算も出ています。

効果のない事業には、行財政改革の意識を持ち、毎年事業の棚卸しをし、役割を終えた事業は廃止していく。今の時代にマッチした事業を行えるよう職員一同前向きに検討をしていきたい。

問 最後に、予算について執行権は町長にありますので、明確な答弁を求めます。

答 (町長) 特に今のガバメントクラウドへの移行が大変難しい状況でございます。年間4,000万円から4,500万円のランニングコストがありましたのが、2億円になる可能性があります。大変、予算編成に苦慮

することと思っております。国の方からは、確たる我々の納得する数値が出てきていない状況ですが覚悟して予算編成していかなければなりません。ご協力をお願いいたします。



危険な万博への校外学習の見直しを



本田 きよはる 議員

2校は参加しない

問 万博への下見は教員の人数も限定し、万博が開催される4月以降です。下見もしないで各学校が判断できるのでしょうか。

答 実際に開幕され、安全がどのように担保できるのか、それができた時点で初めて実施可能であるということは現場に伝えております。

問 会場予定地である夢洲1区では、地中から今でもメタンガスが発生し続いています。地下にはヘドロが埋め立てられているのですから、会場のどこでもガス爆発が発生するおそれがあります。校外学習先は子どもの安全第1に考えるべきではないでしょうか。

答 各学校の判断でありませんが、豊郷小学校につきましては、今現在検討中、最終はどのようになるかというのはまだ未定であります。日栄小学校及び豊日中学校

については、「参加しない」ということを伺っております。

すまいるたうんばすに 専門の介助員の同乗を



運転手が介助を行う

問 「図書館で好きな本を借りたいが、すまいるたうんばすに乗ることはできるが、降りるときに介助してもらわないとできないので、図書館が利用できない。介助員さんも一緒に乗ってほしい」という相談を受けました。本町でも高齢化は進行し、足腰に不安を抱える住民の方も増えてきています。すまいるたうんばすは運転士さんの介助ではなく、専門の介助員さんが必要ではありませんか。

答 すまいるたうんばすの運行につきましては、高齢者の生きがいにもつながるということですので、今後も行います。介助につきましては、現行のと

おり運転手での介助で行ってまいりたいと考えております。介助を頼みづらいというお声もいただいておりますので、町民のみなさまに周知の方法を工夫させていただきます。





今村 えみこ 議員

高すぎる介護保険料・国保税の軽減を

町独自の軽減は考えていません

問 今、物価高騰により実質賃金、実質年金が減る中、高齢者や国保世帯の負担軽減策として、

① 65歳以上の高齢者の健康維持と生活支援で、1人5,000円の町補助金実施を

② 国保税の負担軽減策として、18歳未満の均等割の軽減免除の実施、そして、後期高齢者医療支援金の軽減免除の実施を求めますが、町の見解を

答 (医療保険課長)

① 3月議会で介護保険料の引き上げが議会可決されましたので、町独自の給付は実施しません。

② 現有国保基金を活用しての軽減、免除は実施しません。

問 ① 65歳以上約2,000人で1,000万円の財源は、町財政基金や保健福祉基金で十分可能ですがいかがか。

② 米原市は独自に18歳未満の均等割の軽減免除を実施しているが本町でも取り組まないのか。

答 (医療保険課長)
① 一般会計からの町給付は考えていません。

② 国保の県統一化に向け、首

待機児童をなくし、安心して子育てができる町へ

保育士確保が難しいと考えます

問 待機児童解消施策として、町立愛里保育園と私立崇徳保育園で保育連携をして、0歳、1歳、2歳の保育を主に崇徳保育園で受け入れをお願いし、3歳以上は両園で受け入れると待機児童もなくなるのではないかと思いますいかがか。

答 (教育次長) この提案をいただいて、崇徳保育園と協議をしましたが保育士確保も難しく実施は困難とお答えいただきました。

問 先の新聞報道で、滋賀県の待機児童数は全国ワースト1とありました。県下市町で人口比から見れば、豊郷町の7人は高い待機児童数です。待機児童解消は町の待ったなしの課題ですが、民間保育園の経営もきびしい中、今年も0歳児を引き受けていただいたことは、貴重なことです。今後も待機児童解消に向け、民間保育園との協議をしていただきたいと思いますが

答 第1の問題は、保育士確保です。そして、公立、民間それぞれの運営方針を尊重し協議はしていきます。

いかがか。



長会議で米原市の話も出ましたがやらない方向が決まりましたので、できません。

全国町村議会広報研修会に 参加して

9月25日東京で全国町村議会広報研修会が開催され、本町からも議会広報委員が参加し研修を受けました。議会広報紙は住民に開かれた議会の実現をめざして取り組まれて、住民と議会の架け橋になることが求められています。広報委員(議員)として、編集力量を高め、意欲的な編集が行えるよう開催されました。

今回の研修では、埼玉県寄居町議会の『議会だより』から学ぶことが多くありました。この町議会広報委員からの報告では、議会と議員の活動紹介と共に、町の住民が今何を求めているのか、どんな期待を持って議会をみているのかという編集方針が貫かれていることです。そのため、議会広報委員(議員)は、住民の声を聞く活動を日常的に行っているといえます。住民の声には、議員にとっては耳の痛い内容も含まれてきますが、この声を、住民の写真とともに『議会だより』に掲載していることに驚かされました。こうして、寄居町の『議会だより』は連続して全国「ワンクル一位を獲得しています。

本町においても、町民のみならずがページを開き、読んでみようと思ってもらえるよう工夫を重ねる所存です。

議会広報常任委員会委員長

本田 きよはる



12月議会の予定

- 12月5日(木) 開会
 - 12月6日(金) 一般質問
 - 12月10日(火) 予算決算常任委員会
 - 12月12日(木) 総務産業建設
常任委員会
 - 12月13日(金) 文教民生常任委員会
 - 12月20日(金) 再開
- *時間はいずれも9時からです。
*傍聴は誰でもできます。お気軽にお越し下さい。議場は3階です。
*日程が変更になる場合があります。

ご意見・ご感想を 教えてください

とよさと議会をお読みになってのご感想や議会についてご意見などあれば豊郷町議会まで教えてください。



✉ gikai@town.toyosato.shiga.jp
☎ 0749-35-8130

編集後記

暮秋の候 皆様にはお変わりなくご健勝のこととお慶び申し上げます。
元日に発生しました能登半島地震の傷が癒える間もなく、9月に発生した奥能登豪雨の甚大な被害にお見舞い申し上げます。

さて、私たち豊郷町議会広報常任委員会は9月24日、25日の2日間、町民の皆様が親しまれる議会広報を作成する為研修に行つて参りました。行政と議会がどのように関わり議論を戦わせているのか、活発な議会活動をお伝えするための紙面づくりに邁進してまいります。

今後とも、皆様のご支援とご愛読をお願い申し上げます。

議会広報常任委員 井上 喜美子

